

～水の魅力・神奈川の魅力を～

水のさと かながわ



「水のさと かながわ」

神奈川は、緑織りなす美しい自然と湖や川、滝、湧水など豊かな水に恵まれ、
 たくさんの人を魅了しています。

また、豊富で安心して飲める水を、県民自らが保全・再生する取組も進めてきました。

この豊かな水が放つ多彩な魅力のほんの一部をここに集めました。

みなさんが神奈川の水の魅力を感じ、楽しみ、そして考え、行動することで、
 さらに水の魅力が高まり、地域が豊かになっていく。

それが「水のさと かながわ」づくりです。

豊かな自然に囲まれる
 丹沢湖で、200艇以上が
 集まるカヌーマラソン

カヌーマラソン IN 丹沢湖



水の観光



湖や川、湧水など水辺には、人々の営みから
 由来する文化や歴史が集積しており、観光資源
 の宝庫でもあります。さらに、清らかな水を活
 かした、豆腐、そば、地酒、ビールなどの産品
 は旅に潤いをもたらしてくれます。「水」という
 切り口で神奈川の観光魅力を発信していきます。

大山のとうふ



大山のおいしい水、
 厳選した素材の大豆、
 にがりがおいしさ
 の源泉。

洒水の滝(山北町)



全国名水百選、日本の
 滝百選に選ばれている。
 毎年7月に洒水の滝祭り
 が行われる。

秦野のそば



全国的に有名な「丹沢そば」
 など、人気の高いそば。
 秦野は県内一のそばの産地。

夕日の滝(南足柄市)



金太郎が産湯をつかたと
 伝えられている。
 毎年7月に夕日の滝ひらき
 が行われる。



芦ノ湖

箱根火山のカルデラ湖の
 観光船による遊覧、釣り、
 水上スポーツなどが
 楽しめる。

づくりとは

水の観光ホームページ 「みずたび」開設!!



知る人ぞ知るスポットや楽しいイベント、特産品などを「体験」「学び」「食」といったテーマ別、エリア別にご紹介します。

気軽なお出かけに、そして地元の再発見に、さあ「みずたび」に出発しましょう!

<http://www.mizutabi.pref.kanagawa-kanko.jp/>

津久井のうどん



地粉や県産小麦を主に使用し、伝統の製法によりつくられたうどんは、独特の風味。

宮ヶ瀬湖



秋の紅葉シーズンにも山々や湖畔は美しい姿を見せる。(写真は虹の大橋)

小倉橋ライトアップ(相模川)



毎年夏、ライトアップされた橋は、幻想的な雰囲気醸し出す。

京浜運河の夜景クルーズ

幻想的で未来的な工場夜景を眺めるツアーが人気。



花火大会



ウインドサーフィンやヨットなど、さまざまなマリンスポーツが楽しめる神奈川の海。

マリンスポーツ



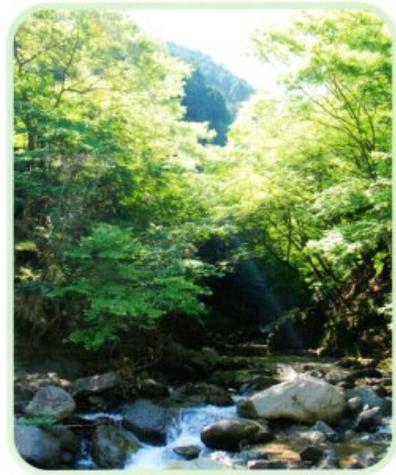
河原や湖畔、海岸などの水辺で開催される夏の風物詩。(写真はあつぎ鮎まつり)

横浜、鎌倉、茅ヶ崎、厚木、小田原で製造販売の各地域のいろいろな味が楽しめる。

地ビール



水を支える



水の魅力

森林は、雨水を蓄えゆっくりと流すことから「緑のダム」と言われています。私たちの生活に欠かせない良質な水を安定的に確保するため、神奈川県では森林の保全・再生などの水源環境の保全・再生に早くから取り組んできました。水の魅力を支える大切な取組を紹介します。

森林の保全・再生

森林の荒廃に歯止めをかけ、水源かん養などの公益的機能を高度に発揮する森林をめざして、私有林の公的な管理・支援と適正な整備などを計画的に行っています。



荒れた人工林

⇒光が入らないため、草が生えず、保水力が低下

枝打ち・間伐
などの
森林整備

※同一の場所では
ありません



整備された人工林

⇒光が入ることで、草木が茂り、保水力が向上

河川の保全・再生

自然浄化機能の高い河川・ダム湖をめざして、市町村が定期的実施する生態系に配慮した河川・水路等の整備や、直接浄化対策の取組の支援などを行っています。



整備前 ⇒両岸がコンクリートで固められ、自然への配慮に欠けている

自然再生を
目指す
河川整備

※同一の場所では
ありません



整備後 ⇒植物等が育つ環境づくりにより、多様な生物が育まれる

県民協働による 水源の森林づくり

▶水源林・森林再生パートナーの森林ボランティア活動

県では、水源地域の森林を活力ある森林として守り育てていくために、公的管理・支援と共に、県民の皆様や水源林・森林再生パートナーによる森林ボランティア活動の参加を広く呼びかけながら森林づくりを進めています。



水のふるさと



水の魅力



やまなみ五湖

神奈川県北西部にある相模湖、津久井湖、奥相模湖、丹沢湖、そして宮ヶ瀬湖の5つの人造湖のことです。これらの水資源は、水源地域の県民の方々のご理解とご協力により確保されてきました。県民の大切な水がめであると同時に、それぞれの湖が四季折々に異なる表情を見せる癒しの空間でもあります。

普段、安心して使っている水のふるさとを訪ね、花や紅葉、カヌーやハイキング、キャンプ、温泉、そして山の味覚などを楽しんでみませんか。

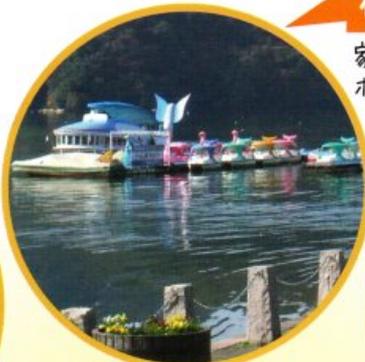
奥相模湖

豊かな自然の中でのハイキングやキャンプなどアウトドアの魅力がいっぱい。



相模湖

家族で楽しめるレジャー施設が点在。ボート遊びも楽しめる。

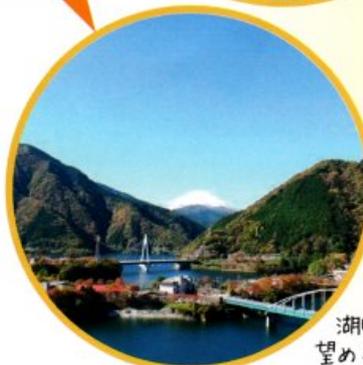


津久井湖

花の名所が点在し、四季折々の景観が楽しめる。特に桜の季節は華やか。



丹沢湖



湖畔からは富士山が望め、サイクリングや釣りなども楽しめる。

宮ヶ瀬湖



カヌー場、バーベキュー場、工芸工房村などが点在し、多彩なアミューズメントが楽しめる。



やまなみ五湖を遊び尽くす!

●神奈川県やまなみ五湖navi

観光情報、イベント情報、温泉、旅館、グルメ情報など、やまなみ五湖を楽しむ様々な情報を掲載しています。

<http://www.suigen.jp/>

●やまなみ五湖へ、ようこそ

それぞれの湖の魅力と楽しみ方を、具体的なモデルコースも提案しながら案内するパンフレットです。

神奈川県やまなみ五湖naviからもダウンロードできます。



水に親しむ



私たちの身近なところ、また少し足を伸ばせば、魅力的な水に親しめるスポットがたくさんあります。貴重な自然を感じられる場所があれば、県民が時間をかけて清掃や植栽に取り組んで魅力的な景観となっている場所もあります。

日々の喧噪を離れてお出かけし、せせらぎの音や美しい花に身を包まれてみませんか。



前田川遊歩道（横須賀市）

前田川は、大楠山のきれいな沢の水や湧水などが集まってできた清流です。遊歩道の入り口から上流に向かうと、石のだんだん（魚道）があり、まぶしい日の光が木々にさえぎられ、木漏れ日が揺らく緑のトンネルの空間を川沿いに歩くことができます。川瀬では小さな魚やカニなどの水辺の生き物を見ることができ、大楠山ハイキングコースに続く道もあります。

馬入・光と風の花づつみ（平塚市）

平塚市馬入地内の相模川河川敷は、以前は粗大ごみの不法投棄の多い場所でしたが、平成9年の堤防整備をきっかけに環境対策の一環として花畑を整備しました。

多くのボランティアの協力に支えられ、5月にはポピー、10月にはコスモスが一面に咲き誇る美しい河川敷に生まれ変わり、毎年訪れる人の目を楽しませています。



湧水を活かした街並み（座間市）

旧市街地の面影を残す鈴鹿・長宿地区では、湧水など自然環境と歴史・伝統・文化が息づき、地元の人たちがそれを生かした景観づくりに取り組み、趣のある街並みをつくり出しています。夏の夜になると美しい神秘的な光を放ち飛び交うホタルの姿を見ることができます。

あじさいの里（開成町）

毎年6月に開催される開成あじさい祭では、17haの水田地帯の農道・水路沿いに約5,000株のあじさいが植栽されています。

碁盤の目のように張り巡らされた水路や農道、田植え直後の緑一色に染まった田園風景とあじさいの色彩が、美しいコントラストを演出しています。



水を守る



水に恵まれた豊かな自然環境を守り、次世代に継いでいくため、県内各地の水辺環境において、県民、団体、行政が協力して、環境保全活動に取り組んでいます。また、水辺の生き物観察などを通して、子どもたちの大切な水を守る心を育む環境教育も行われています。



湘南里川づくり

丹沢大山山塊の南麓を源流に湘南地域（平塚市、秦野市、伊勢原市）を流れ、相模湾に注ぐ金目川水系において、市民と行政の協働により立ち上げた「湘南里川づくりみんなの会」を中心に、クリーンキャンペーン（清掃、草刈り、植栽）、生き物観察会、フォーラムなどを実施し、川の保全・活用に取り組んでいます。

小網代の森

三浦半島の南端に位置し、川の源流から、森林、湿地、干潟までの集水域が自然状態で一体のまま残されている首都圏で唯一の緑地で、アカテガ二等の多様な生物が生息する環境を形成しています。NPO小網代野外活動調整会議を中心に、環境保全、環境学習の取組が行われています。



桂川・相模川クリーンキャンペーン

山梨県を流れる桂川は神奈川県に入ると相模川と名前を変えます。県民の水源ともなっている大切な桂川・相模川流域の環境を将来にわたって保全するため、「桂川・相模川流域協議会」では、クリーンキャンペーンや環境調査、フォーラムの開催などに取り組んでいます。

境川遊水地公園

横浜市と藤沢市の市境を流れる境川に造られた遊水地を利用した公園で、スポーツ施設の他に自然豊かな水辺空間を活かしたビオトープがあります。

様々な生きものが生息するビオトープでは、地域の団体とともに、調査や生息環境の管理、バードウォッチングなどを通じた環境学習・自然体験活動を行っています。



「水のさと」を感じるイベントカレンダー



春

4月上旬	津久井湖さくらまつり (相模原市緑区)	水の苑地：042-783-8065 (城山観光協会)
		花の苑地：042-784-6473 (実行委員会事務局)
4月上旬	宮ヶ瀬桜まつり (清川村)	046-288-1340 (宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会)
4月下旬	あいかわ公園つつじまつり (愛川町)	046-285-2111 (実行委員会事務局)
4月下旬	相模湖やまなみ祭 (相模原市緑区)	042-684-2633 (実行委員会事務局)
4月下旬～5月上旬	泳げ鯉のぼり相模川 (相模原市中央区)	042-769-8236 (相模原市観光協会)
5月上旬	こいこい祭り (相模原市緑区)	042-687-5151 (和田の里みちくさの会)
5月中旬	敵島湿生公園竹灯籠の夕べ (中井町)	0465-81-1115 (実行委員会)

夏

6月	浄水場施設開放	寒川浄水場：0467-75-1056
		谷ヶ原浄水場：042-782-2626
6月上旬～中旬	開成あじさい祭 (開成町)	0465-84-0317 (実行委員会)
6月下旬	城北里山まつり (相模原市緑区)	042-783-8065 (城山観光協会)
7月上旬	綱子ホテル&アジサイまつり (相模原市緑区)	090-5191-3020 (ふじの森のがるでんセンター加藤)
7月上旬	中道志川あゆまつり (相模原市緑区)	042-780-1404 (実行委員会事務局)
7月上旬	夕日の滝びらき (南足柄市)	0465-74-2111 (南足柄市観光協会)
7月中旬	カヌーマラソン I N丹沢湖 (山北町)	0465-75-3649 (実行委員会事務局)
7月中旬～8月下旬	小倉橋ライトアップ (相模原市緑区)	042-783-8065 (城山観光協会)
7月下旬	洒水の滝祭り (山北町)	0465-75-2717 (山北町観光協会)
7月下旬	宮ヶ瀬ダム森と湖に親しむ旬間	046-281-6911 (相模川水系広域ダム管理事務所)
8月上旬	さがみ湖湖上祭花火大会 (相模原市緑区)	042-684-2633 (相模湖観光協会)
8月上旬	丹沢湖花火大会 (山北町)	0465-75-3646 (実行委員会事務局)
8月上旬	あつぎ鮎まつり (厚木市)	046-225-2820 (厚木市観光振興課)
8月中旬	宮ヶ瀬ふるさとまつり花火大会 (清川村)	046-288-2888 (実行委員会)
8月中旬	小倉橋灯ろう流し (相模原市緑区)	042-783-8065 (城山観光協会)
8月下旬	宮ヶ瀬湖 24時間リレーマラソン (清川村)	046-288-3600 (実行委員会)

秋

10月中旬	相模湖ふれあい広場 (相模原市緑区)	042-684-3347 (実行委員会事務局)
11月中旬	西丹沢もみじ祭り (山北町)	0465-75-2717 (山北町観光協会)
11月	宮ヶ瀬フェスタ秋の陣 (相模原市緑区)	046-288-3434 (宮ヶ瀬ダム周辺振興財団)

冬

11月下旬～12月下旬	宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい (清川村)	046-288-1340 (宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会)
12月	津久井湖城山イルミネーション (相模原市緑区)	042-784-6473 (実行委員会事務局)
12月	さがみ湖やまなみイルミネーション (相模原市緑区)	042-684-2633 (相模湖観光協会)
2月中旬	宮ヶ瀬バレンタインウィーク (清川村)	046-288-1340 (宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会)
3月上旬	大山とうふまつり (伊勢原市)	090-2322-6599 (実行委員会事務局)

「水のさと かながわ」のロゴマークができました！

県立高校の生徒さんの力を借りて「水のさと かながわ」のロゴマークが完成しました。水の魅力を感じ、楽しめるイベントや、水の魅力を高めるような活動にロゴマークを付けて「水のさと かながわ」の仲間を増やしていきます。水の魅力に触れたいときは、このロゴマークを探してみてください。



県立藤沢工科
高等学校
3年
丹内一成さん、
畑侑希さんの作品

水の源である緑豊かな山とそこから生み出される川を背景に、豊かな自然ときれいな川において生息するトンボを虹から飛び出さんばかりに描きました。



県立神奈川工業高等学校
2年信田美香さんの作品

葉っぱの上に乗る水滴で風流な水の魅力を表すとともに、健康的な葉っぱは神奈川の水源環境の安全性もイメージしています。



県立小田原城北工業高等学校
3年下平達朗さんの作品

水が湧きだすイメージと水の清らかさ、水の波動をイメージしています。



神奈川県

政策局地域政策部土地水資源対策課
横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話 (045) 210-3123 (直通)